

館林市新型コロナウイルス感染症重点対策

～共に創ろう。持続可能な強靱なまち～

本市では、5分野35の政策パッケージ（総額79億7,277万1千円）を策定し、感染症対策と市民の皆さまの生活・経済・教育などの支援を図ってまいります。

令和2年5月15日

館林市長 須藤和臣

感染症対策

1,874万5千円

No.	事業名・概要	事業担当課
1	館林地域外来・検査センター（PCR検査センター）の設置支援 新型コロナウイルス感染症のさらなる拡大に備え、5月11日より「館林地域外来・検査センター」を設置しました。詳細は広報館林5月15日号6ページに掲載しています。	健康推進課
2	医療従事者の特殊勤務手当の増額 公立館林厚生病院感染症病棟に勤務する医療従事者に支給している特殊勤務手当を増額します。	邑楽館林医療事務組合
3	チェックシート及び非接触型体温計配布 高齢者施設では、感染者が発生するとクラスター化する危険性が高いため、感染症対策のチェックシートと非接触型体温計を居住系施設に配布し、感染予防を図ります。	高齢者支援課 介護保険課
4	館林駅へサーモグラフィー設置協力及び新型コロナウイルス感染症対策・啓発用懸垂幕の設置 館林駅西口にサーモグラフィーを設置し、駅の利用者が検温を行うことができる設備を整えています。また、館林駅東口の駅前観光案内所に、毎朝の検温、マスクの着用、手指消毒を呼びかける懸垂幕を設置しています。	群馬県交通政策課 秘書課
5	サージカルマスク、防護服及び消毒液の配布事業 ・市で備蓄していたり、寄贈いただいたりしたマスク、防護服、消毒液や、友好都市である昆山市から購入したマスクについて、医療機関や福祉施設、小中学校などに配布しています。 ・手作りマスクや、再利用可能な布マスクを奨励しています。 ・マスクの備蓄を行うほか、市ホームページでマスクの寄附の募集を行います。	健康推進課
6	幼稚園・小中学校の休業及び保育園・認定こども園の登園自粛	学校教育課 こども福祉課
7	市民、事業者の皆さんへ新たな生活習慣などの啓発 「①毎朝検温、②マスク着用（手で顔を触らない）、③手洗い手指消毒、④ソーシャルディスタンスの遵守、⑤三密防止、⑥緊急事態宣言の間の不要不急の外出自粛、⑦免疫力を高める生活習慣」などについて、広報館林やホームページ、YouTubeの館林市公式動画チャンネルを通して周知を行っています。	関連課
8	避難所の感染防止のための間仕切り段ボール、非接触型体温計などの備蓄 災害が発生した場合に、避難者の感染予防を行うため、段ボールにて間仕切りを行い、非接触型体温計を用いて体温を測定する環境などを整えます。	安全安心課

生活・家庭支援

77億2,486万8千円

No.	事業名・概要	事業担当課
9	特別定額給付金事業（10万円支給） 市民の皆さんを対象に、国より一人あたり10万円を支給します。申請方法はオンライン方式、もしくは郵送方式で、世帯主の口座に振り込みます。申請書は5月下旬に郵送しますので、手続きをお願いします。消費の際は、市内で消費いただけますと、地域経済を支援するものとなります。	社会福祉課
10	生活困窮者への資金貸与制度の活用 ・市では、応急生活資金として、生活に困っているかたに必要な資金を貸与しています。 ・社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し、生計の維持が困難となった世帯を対象に、緊急小口融資資金の特例貸付として、20万円以内の貸与を行っています。	社会福祉課 社会福祉協議会
11	住居を必要とするかたへの市営住宅入居支援 新型コロナウイルス感染症の影響で、雇い止めなどにより社員寮を退去したなど、住まいに困っているかたが市営住宅を一時的に使用できるよう、3か月間家賃を免除して提供します。	建築課
12	子育て世帯への臨時特別給付金事業 子育て世帯を支援するため、児童手当（特例給付を除く）を受給する世帯に対し、国より臨時特別給付金（一時金）として1万円を支給します。詳しくは広報館林5月15日号3ページに掲載しています。	こども福祉課
13	市税の徴収猶予及び個人市民税の減免 新型コロナウイルス感染症に関連して、条件により市税などが徴収猶予及び減免となる場合があります。対象のかたは、各担当課にお問い合わせください。	税務課 納税課
14	保険料（税）の減免など 新型コロナウイルス感染症に関連して、条件により国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療及び介護保険の保険料（税）が徴収猶予及び減免となる場合があります。対象のかたは、各担当課にお問い合わせください。	保険年金課 介護保険課

経済・事業者支援

1億4,319万円

No.	事業名・概要	事業担当課
15	新型コロナウイルス感染症対策向け経営安定資金の創設 小規模事業者、中小企業を支援するため、新型コロナウイルス感染症対策として、既存の経営安定資金とは別枠で制度を創設しました。2年間の利子補給、信用保証協会保証料の全額補助を行います。	商工課
16	経営安定資金返済猶予制度 経営安定資金を利用しているかたで、新型コロナウイルス感染症の影響で一時的に返済困難になったかたに対し、返済猶予期間中（最大6か月）の利息を市が負担します。	商工課
17	小規模事業者支援給付金 国の「持続化給付金」の対象にならない、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内商工業小規模事業者へ、10万円の支援金を給付します。	商工課
18	市内飲食店応援「まちメシ」プロジェクト 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける飲食店を支援するため、「まちメシ TATEBAYASHI」プロジェクトを行っています。デリバリー、もしくはテイクアウトできる飲食店の情報をお知らせしています。参加店舗一覧などは、市ホームページをご覧ください。	商工課
19	新型コロナウイルス感染症対策経済・雇用支援制度ワンストップサービス窓口設置 新型コロナウイルス感染症対策における国、県、市での各種支援制度の相談窓口を一カ所にまとめて集約し設置することで、事業者の皆さんが利用しやすい環境を整えます。 期間 5月20日(水)～6月19日(金)（土・日曜日を除く） 午前10時～午後4時 ところ つつじが岡公園総合管理事務所南側通路	商工課
20	事業者間雇用マッチング相談事業 新型コロナウイルス感染症の影響により、休業を余儀なくされている事業所や飲食店などと、人材が不足している食品や農業、福祉などの事業所の間で、労働力の融通が促進されるように事業者間の労働力マッチングを支援します。	産業政策課
21	雇用調整助成金申請手続き相談会 新型コロナウイルス感染症により影響を受ける事業者を支援するために国が特例措置として実施する雇用調整助成金に関して、申請手続きの負担軽減を図るため、6月上旬から予約制の無料相談会を実施します。	産業政策課
22	農業者収入保険への助成制度創設 ※ 農業者の新型コロナウイルス感染症による休業や、農産物価格の下落など、さまざまなリスクに対応し、農業経営の安定化を図るために有効な、収入保険の保険料の一部（上限5万円）を助成します。	農業振興課
23	まちの元気な店舗PR事業 ※ 市内の事業者は、館林ケーブルテレビ「おまかせ1分PR」に無償で出演し、店舗や商品、サービスをお知らせできます。	商工課
24	館林市つつじが岡公園閉園協力金給付事業 ※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本市が実施した「つつじが岡公園の閉園」に応じて、協力をいただいた公園周辺の土産物屋、及び園内事業者に対し、1店舗あたり5万円の協力金を給付します。	つつじのまち観光課

教育・保育支援

8,596万8千円

No.	事業名・概要	事業担当課
25	オンライン学習「スタディサプリ」導入 学校臨時休業の長期化に伴い、家庭学習の支援を目的に、「スタディサプリ」を用いたオンライン学習を5月1日から導入しました。児童生徒は、パソコンやスマートフォン、タブレットを用い、自宅で授業動画を視聴しながら自習を行うことができます。詳しくは広報館林5月15日号6ページに掲載しています。	学校教育課
26	学力向上対策事業（タブレット購入補助） 児童生徒が、オンライン学習の導入に伴いタブレットなどの通信機器を購入する費用を、一人あたり1万円を上限として補助します。	学校教育課
27	給食休止に伴う家庭への食費支援・食育応援事業 幼稚園・小中学校の休業及び保育園・認定こども園の登園自粛による、家庭における負担を食事の面から支援するため、児童生徒及び園児一人につきお米を購入することができる「お米券」10枚（4,400円分・お米10kg以上）を配付します。	こども福祉課 学校教育課 学校給食センター
28	給食休止に伴う準要保護世帯への支援 臨時休業期間中における、準要保護世帯の児童生徒の昼食費を援助するため、配付する「お米券」に10枚を上乗せして配付します。	学校教育課
29	学童保育スタッフ応援 小中学校の休業に伴い、負担が増えている放課後児童支援員などを応援するため、館林市金券1万円を支給します。	こども福祉課
30	奨学資金貸付事業（奨学生追加募集） ※ 新型コロナウイルス感染症の影響で、学資を出すことが困難になった学生への支援策として、令和2年度の奨学生の追加募集を行います。詳しくは、今後市ホームページ及び広報館林でお知らせします。	教育総務課
31	奨学資金貸付金返済猶予 新型コロナウイルス感染症の影響で、奨学資金返済が困難になった返済者からの相談・申請に応じ、返済を猶予します。	教育総務課
32	エア科学館の開設 向井千秋記念子ども科学館公式ツイッター (@mc_kagakukan) を通じて、同館の情報や身近なものを使った工作や実験など、自宅で楽しむことができるコンテンツを発信しています。	向井千秋記念子ども科学館

財源確保

合計 79億7,277万1千円

No.	事業概要	金額
33	市長（30%）・教育長（20%）の給与の削減（6か月分）※、及び副市長不在期間中（1年間）の給与分を充当する方針	1,600万円
34	新型コロナウイルス感染症対策 寄附金の募集及びふるさと納税などによる財源確保	4,412万2千円（目標）
35	地方創生臨時交付金（1億8,778万1千円）及び特別定額給付金事業・子育て世帯への臨時特別給付金事業（77億2,486万8千円）	79億1,264万9千円

※22・23・24・30・33は、館林市議会での議決が条件になります